



【南都田地区的農用地等面積】 1085.8 ha

うち 【田】 1011.9 ha 【畠】 72.3 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 1013.3 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 114.3ha
- ・南都田地区における75才以上の農業者の農地面積 合計 226.8 ha
- ・主な生産品目：水稻、大豆、野菜（ピーマン等）、肉用牛（繁殖・肥育）

(令和7年8月26日現在)

## 地域農業の課題

### 1 南下幅

- 担い手の高齢化（若い世代の確保が課題）
- 将来的な担い手不足

### 2 荻ノ窪

- 担い手不足・後継者不在
- 一部圃場の悪条件（土壌に石・湧水）
- 鳥獣（イノシシ、クマ、シカ等）被害増加
- 整備外の圃場の対策未着手

### 3 都鳥

- 圃場の小区画混在
- 水路老朽化・水漏れ
- 圃場放棄・ヤナギの繁茂
- 相続放棄による農地放棄リスク

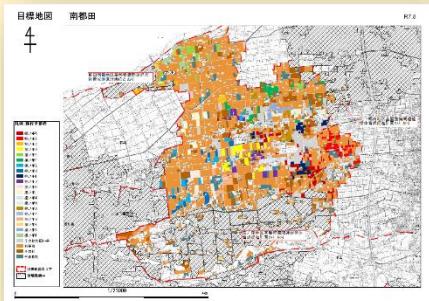
### 4 柳田

- 一部圃場でぬかるみ・石が多い
- その他農作業障害

### 5 共通課題

- 担い手不足・高齢化の進行
- 鳥獣・害獣の被害拡大
- 農地維持管理の負担増

### 南都田地区の目標地図



地域計画は、奥州市内45地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに10年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

## 地域農業の方向性

### 1 南下幅

- 後継者確保・若手採用推進
- 法人の収益向上・雇用の拡大
- インターネット等活用による販路拡大

### 2 萩ノ窪

- 基盤整備による農地集積・集約の促進
- スマート農業(自動化・ICT)の推進
- 減農薬・ブランド米生産の推進
- 鳥獣害対策(わな設置、草刈り等の協働)

### 3 都鳥

- 農地集積・集約推進
- 荒廃圃場解消
- スマート農業・新作物挑戦(トウモロコシ・菜種等)
- 独自販路・輸出展開
- 移住促進による担い手確保

### 4 柳田

- 機械の共有化による効率化
- 耕作放棄地防止
- 米以外の作物・省力作物の導入
- 地域活性化(花見等イベント)

### 5 共通方向性

- 法人・担い手による面積拡大
- 多様な担い手の育成と呼び込み
- スマート農業導入の加速
- 集積・集約と効率化
- 地域協働による維持管理
- 特別栽培米やブランド米の拡大

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

#### ■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

#### ▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記 QR コードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

